

## 6 地域区分ごとの適正配置

学校の適正規模・適正配置が全市的なバランスのなかで検討できるように、既存の小中学校区を基準にA～Eの5ブロックに区分します。なお、適正配置の検討のなかで必要に応じて、隣接するブロックとの調整を行ないます。

### (1) ブロック区分の考え方

- ① 適正配置を検討するに当って、徒歩で通学する距離や安全性が確保できる範囲とします。
- ② 現行の学校配置を基本とし、線路や工業地帯などで区切られる等わかりやすい範囲とします。
- ③ ブロック内の小学校と中学校の校区が他のブロックにまたがらない範囲とします。

### (2) ブロック区分の対象校

各ブロックの対象学校を次のとおりとします。

(資料2参照)

ブロック	対象小学校 (20校)	対象中学校 (13校)
A	泉野小、澄川小、明徳小、錦岡小	啓明中、緑陵中、凌雲中
B	北光小、豊川小、北星小、日新小	明倫中、啓北中
C	清水小、美園小、明野小、緑小	和光中、開成中、明野中
D	ウトナイ小、拓勇小、沼ノ端小	青翔中、沼ノ端中
E	糸井小、大成小、西小、東小、若草小	光洋中、弥生中、東中

### (3) ブロック別小中学校児童生徒数の推移

平成21年度の現状及び平成27年度の推移は次のとおり

ブロック	小学校						中学校					
	対象校	建築年	21年度		27年度		対象校	建築年	21年度		27年度	
			児童数	学級数	児童数	学級数			生徒数	学級数	生徒数	学級数
A	泉野	S60	422	14	395	12	啓明	S57	362	11	320	10
	澄川	S54	596	18	460	14	緑陵	H10	328	10	279	10
	明徳	S58	265	9	173	6	凌雲	S40	381	12	280	9
	錦岡	S41	504	17	397	12						
	計		1,787	58	1,425	44	計		1,071	33	879	29
B	北光	S31	375	12	363	12	明倫	S52	507	15	439	13
	豊川	S56	395	13	411	14	啓北	S37	462	13	400	12
	北星	S52	349	12	296	12						
	日新	S47	568	18	455	15						
	計		1,687	55	1,525	53	計		969	28	839	25
C	清水	S40	276	11	342	12	和光	S35	514	16	517	15
	美園	S43	439	14	540	17	開成	S47	144	6	151	6
	明野	H6	404	12	373	12	明野	H4	294	9	236	8
	緑	S33	662	20	704	21						
	計		1,781	57	1,959	62	計		952	31	904	29
D	ウトナイ	H19	708	21	595	18	青翔	H21	270	9	596	18
	拓勇	H14	992	31	1,403	39	沼ノ端	S40	518	15	589	16
	沼ノ端	S44	444	15	418	14						
	計		2,144	67	2,416	71	計		788	24	1,185	34
E	糸井	S50	230	8	286	12	光洋	H20	394	12	446	13
	大成	S35	561	19	510	17	弥生	S39	139	5	103	4
	西	S51	209	7	247	9	東	S36	342	10	384	12
	東	S28	265	10	310	12						
	若草	H17	418	14	448	15						
	計		1,683	58	1,801	65	計		875	27	933	29
合計	20校		9,082	295	9,126	295	13校		4,655	143	4,740	146

\*小学校は、平成21年度で小規模校は5校、過大規模校は1校となっています。

平成27年度は、小規模校2校、過大規模校1校と推計されます。

\*中学校は、平成21年度で小規模校2校、平成27年度は小規模校3校と推計されます。